

ポータブルアイソレータ NGF-03-II型

取扱説明書



感染症患者搬送装置 ポータブルアイソレータ NGF-03-II型について

感染症患者搬送装置NGF-03-II型は、官公省庁、病院、保健所、空港、港などの他、一般のご家庭等、どんな場所でも、感染症患者さんを搬送する隊員や職員さんの安全を確保し、また負担を軽減するための搬送装置です。

救急車や患者輸送車に搭載する一般的なストレッチャーには、機種に関係なく、特別な改造もなく装着できます。またストレッチャーが無い時でも、担架による搬送も可能です。

ビニール製のカプセルの重量は軽量で、陰圧除菌装置を含めても、3人で十分に搬送することができます。カプセル内は陰圧を保ち、カプセル外への感染を防ぐと共に、陰圧除菌装置には、殺菌酵素HEPAフィルタを基本に、清拭消毒のしにくい装置内面の除菌のための紫外線殺菌灯の復重除菌システムで外部への二次感染防止を図っております。

カプセルの組立ては、場所を選ばず、工具も必要なく、簡単にできるので、感染症患者さんかどうか不明の時でも、装置を現場まで持参し、必要な場合はその場で組立て使用できる機動力があります。除菌装置は、その電源がAC100V、車内12V電源、装置内蔵の12Vバッテリーの3電源対応です。カプセルと分離しており、ストレッチャーに吊り下げたり、搬送する隊員が肩から吊るすことができるので、階段や狭い場所での搬送作業がたいへん楽に行えます。また感染症患者さんを搬送後の消毒は、カプセルを分解、展開して、アルコールによる清拭消毒が簡単にできます。さらにHEPAフィルタは差圧ゲージ付きですから、やっかいな毎回の交換が不要で経済的で、何よりもメンテナンスが楽です。

いざという有事のために、本装置を1台常備しておけば、何よりも安心と考えております。

本装置が、その時のために、お役立てできることを確信しております。

目 次

はじめに	1 ページ
1. 安全に関する注意事項	3 ページ
2. 製品の特徴と仕様表	4～5 ページ
3. 装置各部の名称	6～9 ページ
4. ご使用方法	10～11 ページ
5. 保守点検方法	12～16 ページ
6. 電源切替スイッチの取り扱い	17 ページ
7. 機器始動時のバッテリー起動と充電	18 ページ
8. 直流安定化電源の取り扱いと注意事項	19～22 ページ
9. 保証書	23 ページ

1. 安全に関する注意事項

必ずお読みください

1 - 1 ご使用上の取り扱い注意事項

- 1) 本装置は細菌やウイルス等の感染症の恐れのある患者さんの搬送のみにご使用下さい。
搬送する隊員にはマスクやプラスチック手袋、防護服などを着用し、患者さんにはマスクをするなど、二次感染防止に努めてください。
- 2) 感染症患者さんの搬送後は、陰圧装置内の除菌のため紫外線殺菌灯を15分間点灯し、またご使用毎にビニールカプセル内を、80%のエタノールアルコールで清拭消毒して下さい。
- 3) 陰圧モーターの作動中は、患者さんへの高濃度の酸素投与は避けて下さい。
- 4) 患者収容器(カプセル)の消毒後、消毒液が十分に乾燥していない状態では、陰圧装置の作動をしないで下さい。
装置作動の場合は、十分に乾燥している状態でご使用下さい。
- 5) 搬送車両のAC100V電源を使用する場合は、AC→DCコンバータの容量が10A以上であることを確認の上ご使用下さい。
- 6) 搬送車両電源をご使用の場合は、12Vのシガーライターソケットの電源を使用して下さい。
24Vのご使用は、故障しますので絶対に使用しないで下さい。

DC12V：可 DC24V：不可

- 7) 病院内等での連続6時間以上の運転は避けて下さい。
- 8) 陰圧装置付属のバッテリー使用については、インジケータを確認の上ご使用下さい。
※4V以下になると十分な陰圧性能が発揮できないので充電してください。
- 9) 殺菌酵素HEPAフィルタの交換時期は、差圧ゲージを確認の上実施して下さい。
- 10) 本装置は医療機器ではありませんので購入者様は使用上の安全確保を徹底して下さい。

2. 製品の特徴と仕様

特徴

より速く、より安全に…

NGF-03-II型ポータブルアイソレータはあらゆる感染症患者から2次感染を防ぎ、搬送隊員の負担を軽減し、より速く、より安全に搬送するために開発しました。

重量はわずか13kgと軽く取り回しが楽なうえ、2重の除菌装置と組立式の患者収容器（カプセル）は、機動性と安全性さらに経済性を兼ね備えた極めて実用的な搬送装置です。



患者さんの氏名、性別、容体を記入したトリアージタグ用ポケット。



デジタル式電圧計でバッテリーの使用状況が確認できます。



患者への処置用操作孔は、処置動作に追従でき、使用後の消毒作業も簡単です。



除菌装置、陰圧モーター、バッテリーはコンパクトな収納ケースに収まり持ち運びが容易です。ストレッチャーにバンドで吊り下げることが可能です。



既存のインナーストレッチャーへの固定はワンタッチベルト方式一般的なインナーストレッチャーにも対応できます。



患者収容器（カプセル）との接続はワンタッチで出来ます。



インナーストレッチャーを使用しない場合は、救助ボードで搬送できます。全周8ヶ所あるグリップで搬送作業が容易です。



患者収容器（カプセル）はアルミフレームとファスナ締結構造で工具不要の組立式で全体剛性が高いです。

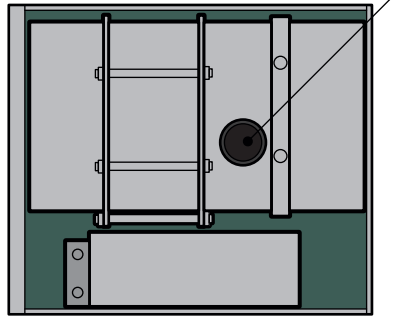
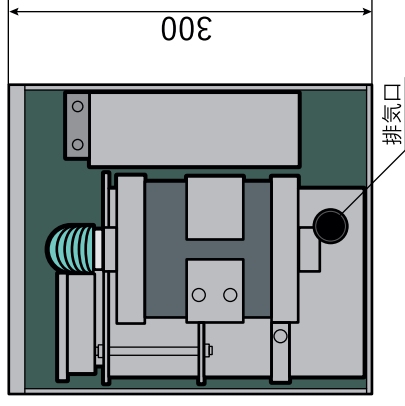
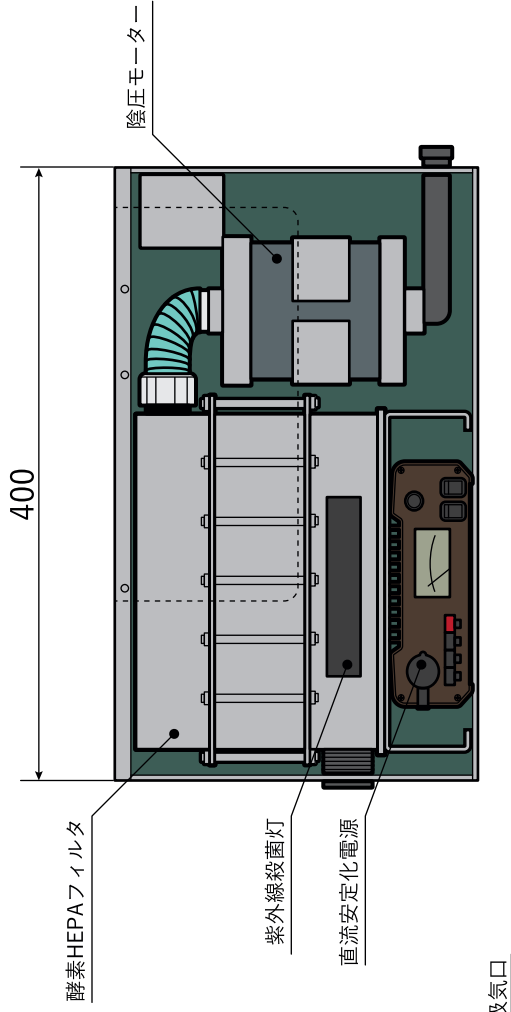
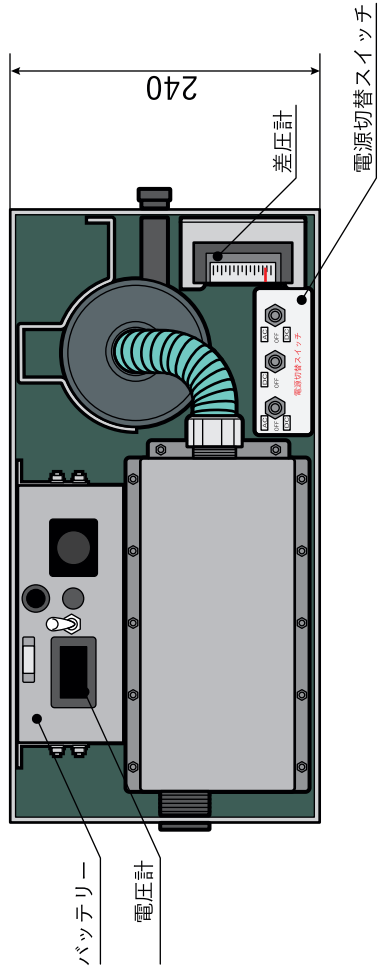


患者収容器（カプセル）はファスナによる横開き式で患者の収納作業容易です。

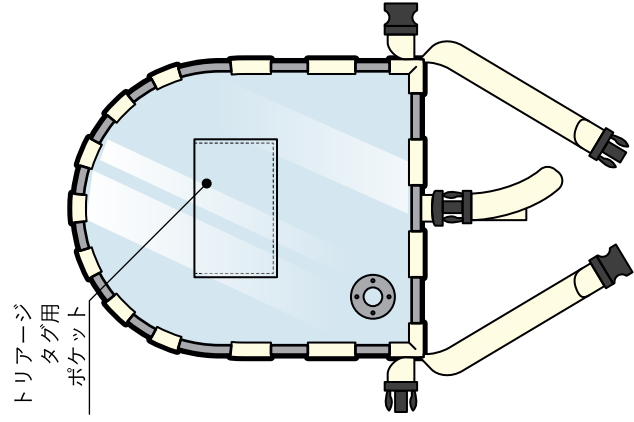
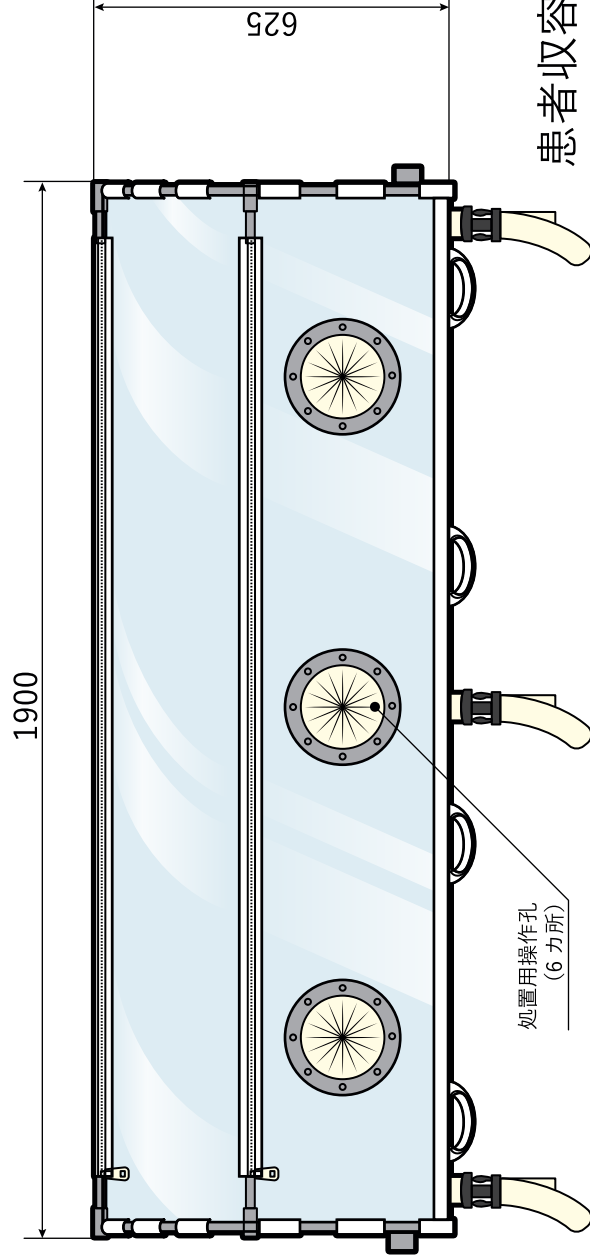
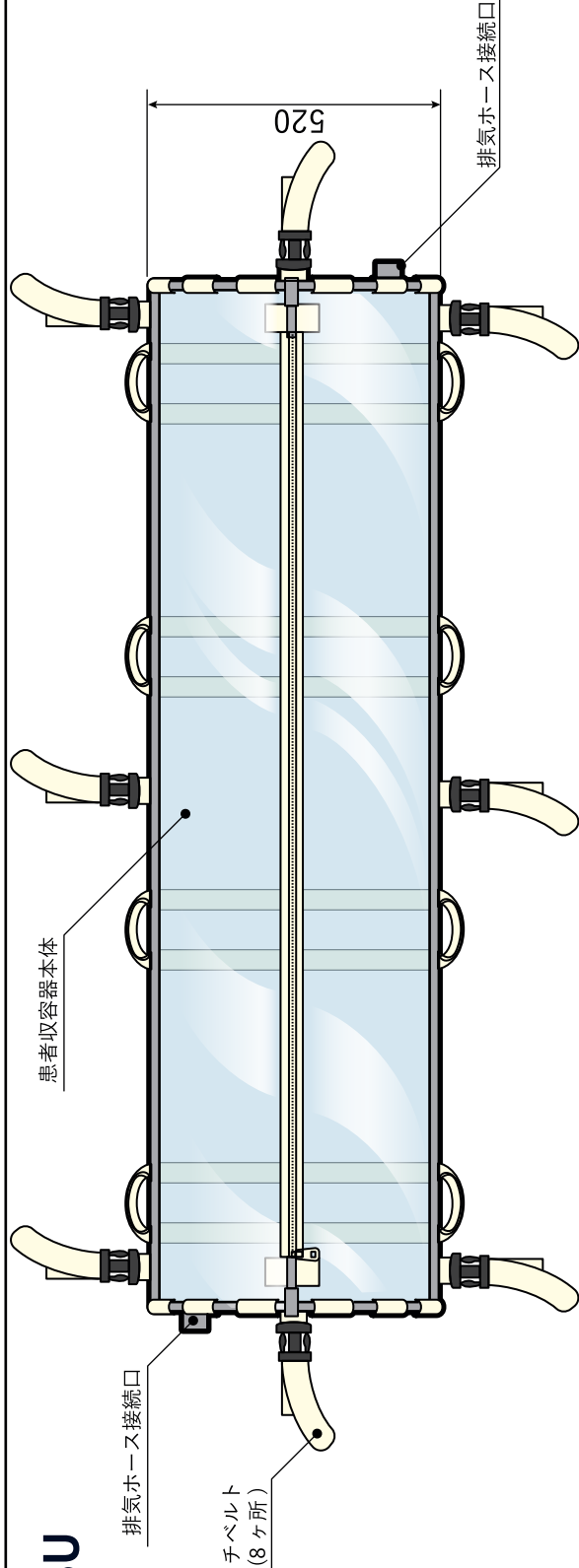


丈夫な厚肉の透明塩ビシート製の患者収容器で、使用後は平面状に展開でき拭拭の消毒作業が簡単です。

型式	陰圧式ポータブルアイソレータ NGF-03-II型			
患者収容器 (カプセル)	材質	透明塩化ビニール製		
	全長	1900mm (±10mm)	全幅	520mm (±10mm)
	全高	625mm (±10mm)	重量	約13kg
陰圧除菌装置	全長	400mm (±10mm)	全幅	240mm (±10mm)
	全高	300mm (±10mm)	重量	18.5kg (±1kg)
陰圧モーター	DC12V 64W タービン式			
バッテリー	DC12V シールド式鉛蓄電池 (バッテリー容量インジケータ付) 〔充電時間：約8時間、稼働時間：約90分間〕			
バッテリー充電器	AC過充電防止付き			
直流安定化電源	AC100V → DC12V 30A (トランス付)			
吸引ホース	1.5m (患者収容器及び陰圧除菌装置に接続)			
ストレッチャ	別 売			
陰圧除菌装置収容袋	全長 約420mm × 全幅 約260mm × 全高 約325mm			
患者収容器収容袋	全長 約700mm × 全幅 約100mm × 全高 約470mm			
酵素HEPAフィルタ	捕集効率 0.3μm 99.99%以上 差圧ゲージ付			
紫外線殺菌灯	殺菌線 253.7nm GL4型 ×2 DC4Wコンバーター付			
処置用操作孔	患者収容器左右側面部に各3ヶ所あり。内部の空気が患者収容器から出づらい構造です			
ワンタッチベルト付	搬送用担架等に固定可能			
外枠及びブラケット	ステンレス製			



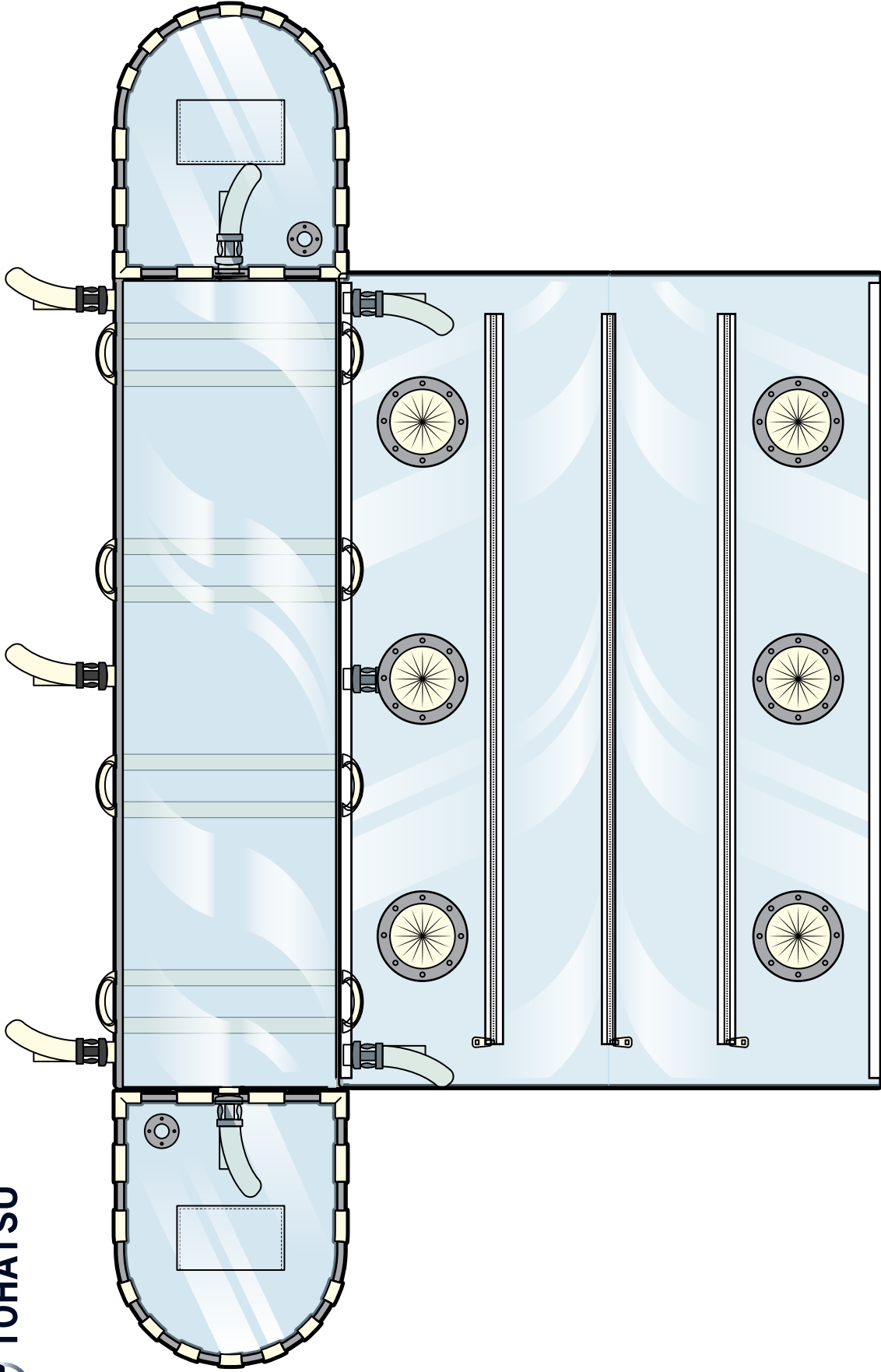
陰圧除菌装置
重量：約 18.5kg



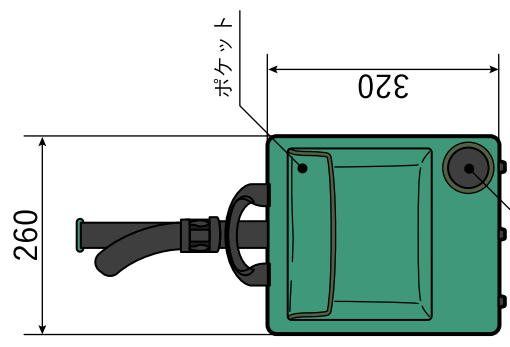
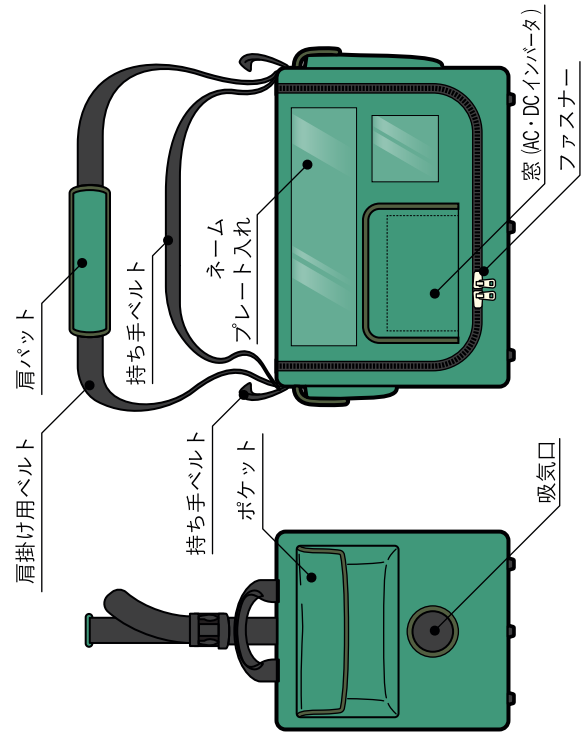
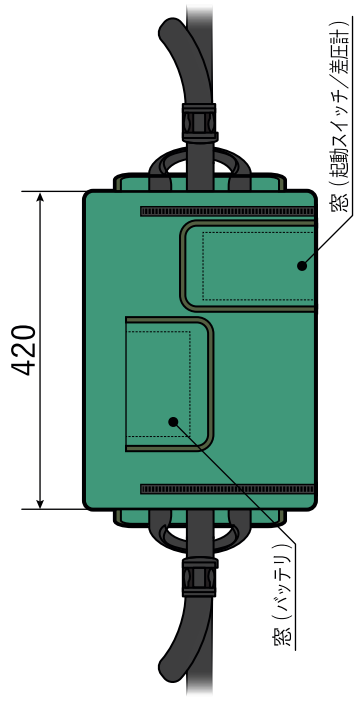
患者収容器 (カプセル)

重量：約 13 kg

材質：本体 - 透明塩化ビニール
フレーム - アルミニウム

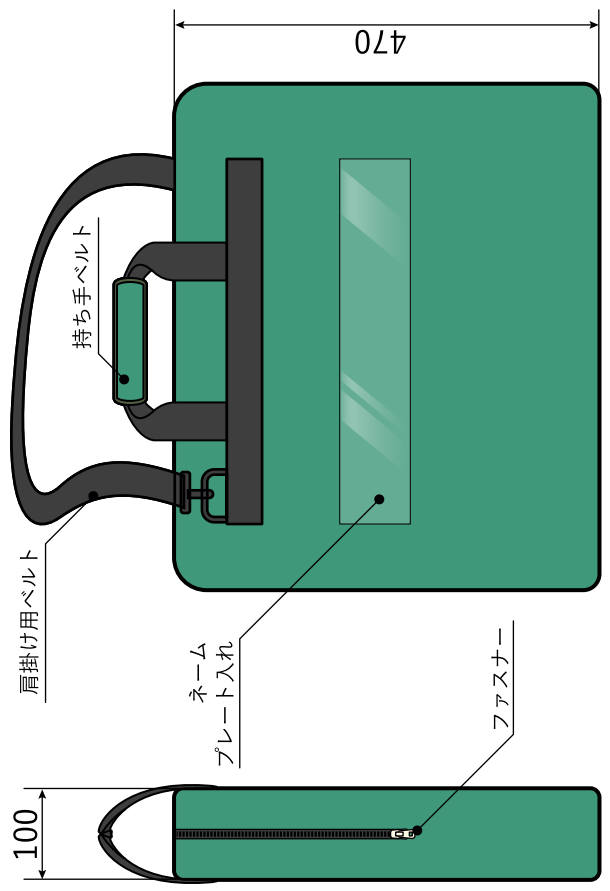
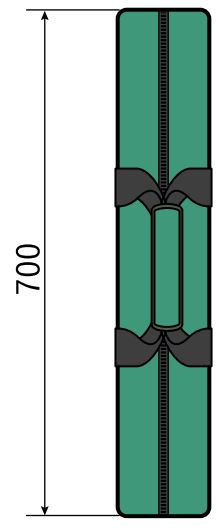


患者収容器 (カプセル)
展開状態



陰圧除菌装置袋

素材：ハリケーン
色：ダークグリーン



患者収容器袋

素材：ハリケーン
色：ダークグリーン

4. ご使用方法



1 車載してある装置を取り出す。



2 その場で組立てが可能なコンパクト設計でどこへでも持ち運びできます。



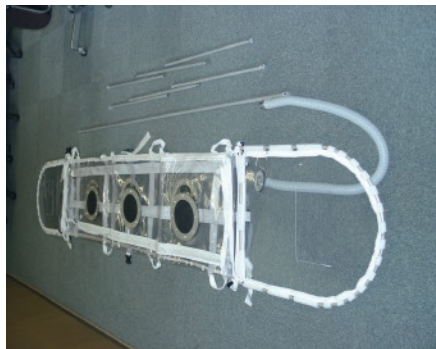
3 除菌装置の右側のポケットには車両からの電源DC12VプラグとAC100Vからの充電器が入っています。



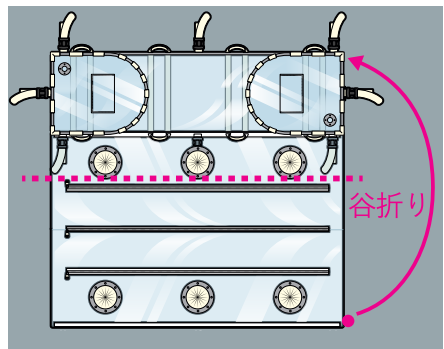
4 左側のポケットにはAC100V入力コンセントが入っています。それぞれの使用で使ってください。



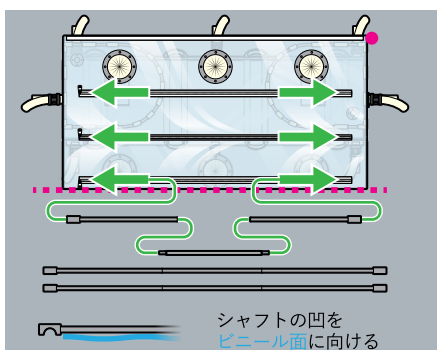
5 ケースからカプセルを取り出し組立て開始。



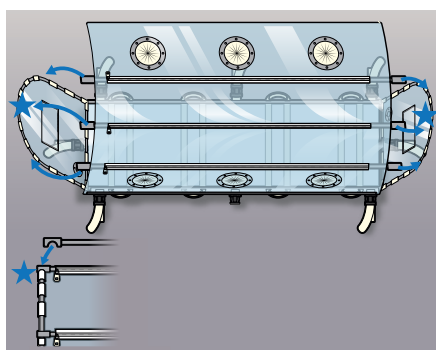
6 カプセルを展開します。



7 上イラストの.....位置で谷折りにする。



8 シャフト三本を組み立てながら ← の位置に通してファスナーを閉める。



9 シャフトの両端の凹をサイドフレームの頂点に当たる★印から順番に引っ掛ける。



10 全てのファスナーを端まで閉じる事によりカプセル全体が固定されます。



11 カプセル側吸引ホースと除菌装置を結合して搬送準備完了。組立は一人でも数分で可能。



12 組上げたカプセルをストレッチャーに乗せて付属の固定バンドを閉める。



13 カプセルのフードを開いて患者さんを収容。間口が大きく作業が楽です。



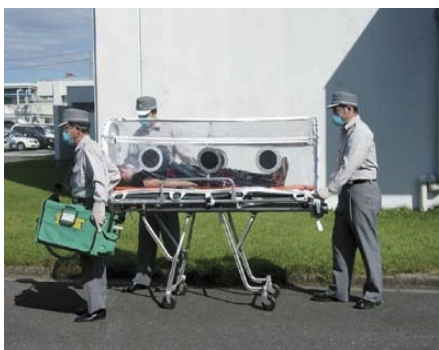
14 患者を収容した後、カプセルのファスナーが全箇所閉めてあることを確認します。



15 除菌装置のスイッチをONにして作動させます。



16 ビニール製カプセルの重量はわずか13kg。階段や狭い所でも隊員への負担が軽減できます。



17 既存の全てのストレッチャーに対応でき、また除菌装置はストレッチャーに吊り下げも可能。



18 ストレッチャーに固定したまま特別な器具なしで収容できます。



19 患者搬送後は、陰圧装置内の除菌のため紫外線殺菌灯を15分間点灯します。



20 ビニールフードは展開して消毒作業が簡単に行え時間や費用の節約になります。※12~15ページの消毒手順書に従って作業して下さい。

5. 保守点検方法

1) 患者搬送後の消毒方法

厚生労働省健康局 発行の「感染症法に基づく消毒・滅菌の手引き」の
感染症の消毒方法概要に従って作業を行ってください。

- 消毒の手順につきましては、下記の手順書に従い二次感染防止に十分に配慮して行って下さい。
- アルコール(消毒用エタノール, 70v/v%イソプロパノール)又は、次亜塩素酸ナトリウムで清拭、または30分間浸漬を行ってください。

ポータブルアイソレータ NGF-03-II型 消毒手順書

緊急連絡先

仲野水道設備株式会社
TEL 0743-74-6800

- 1.お急ぎでないときは、平日の9:00～17:00にご連絡ください。
- 2.上記電話が不通の場合、080-3843-3643 (担当:後藤)



※消毒作業時の服装について

二次感染を防ぐため、写真のような患者搬送時と同様の格好で作業して下さい。

陰圧除菌装置の消毒



- ① 患者搬送後は、陰圧装置内の除菌のため紫外線殺菌灯を15分間点灯します。



- ② アルコール又は次亜塩素酸ナトリウムを吹き付けて消毒し、乾いた布で拭き取ります。



- ③ 陰圧除菌装置の中も、丁寧に消毒します。



- ④ ベルト部分なども、くまなく消毒してください。

吸引ホースの消毒



- ① 吸引ホースは、使い捨てを推奨いたしておりますが、連続使用の場合は写真のように外側を消毒します。



- ② ビニール袋やバケツの中でアルコール又は次亜塩素酸ナトリウムに30分以上浸けて、完全に消毒した後 自然乾燥してください。

患者収容器(カプセル)の消毒



患者収容器(カプセル)の外側を消毒します。

① 処置用操作孔を丁寧に消毒します。



② ビニール部分をくまなく消毒します。

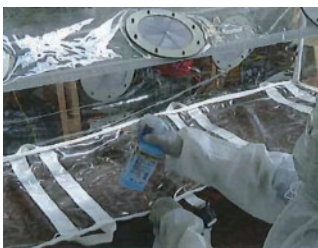


③ 固定用ワンタッチベルト、搬送用グリップを消毒します。



患者収容器(カプセル)の内側を消毒します。

④ カプセルを開け、処置用操作孔の内側を丁寧に消毒します。



⑤ カプセルの内側を丁寧に消毒します。



⑥ ビニール部分の内側を漏れがないように、丁寧に消毒します。



⑦ カプセルの裏側を漏れがないように、丁寧に消毒して乾燥させて消毒作業終了です。

患者収容器(カプセル)の長期保管



- ① 下にビニールシート等を敷いた状態で、展開していきます。



- ② 写真のように完全に展開します。



- ③ 処置用操作孔・固定用ワンタッチベルト・搬送用グリップ等、くまなく消毒して拭き取ります。



- ④ ビニール部分は、ブラシ等で洗っても大丈夫です。



- ⑤ 全体を裏返して同様の消毒と洗浄を行い、日光を当て乾燥させて終了です。

2) バッテリのご使用期間と充電

① バッテリーのご使用期間は購入日より1年間とし、取り替えの際は販売窓口へご連絡下さい。

放電を繰り返した場合は充電性能が著しく低下してしまうため交換が必要となります。廃棄される場合は、必ず産業廃棄物処理業者に依頼してください。

②使用中にインジケータが4V以下を表示した場合十分な陰圧性能を発揮できないため充電する必要があります。

③ご使用後は必ず完全充電（8時間）をして下さい。

3) 酵素H E P Aフィルターの交換

使用後及び定期的に運転を行い、差圧ゲージの確認をして下さい。

ゲージの指針が200 p aを目安にフィルターの交換をして下さい。

4) 紫外線殺菌灯の交換

酵素H E P Aフィルターの交換と同時に行って下さい。

5) 吸引モーターの交換

モーターの交換時期の目安は、累積使用時間が約100時間です。

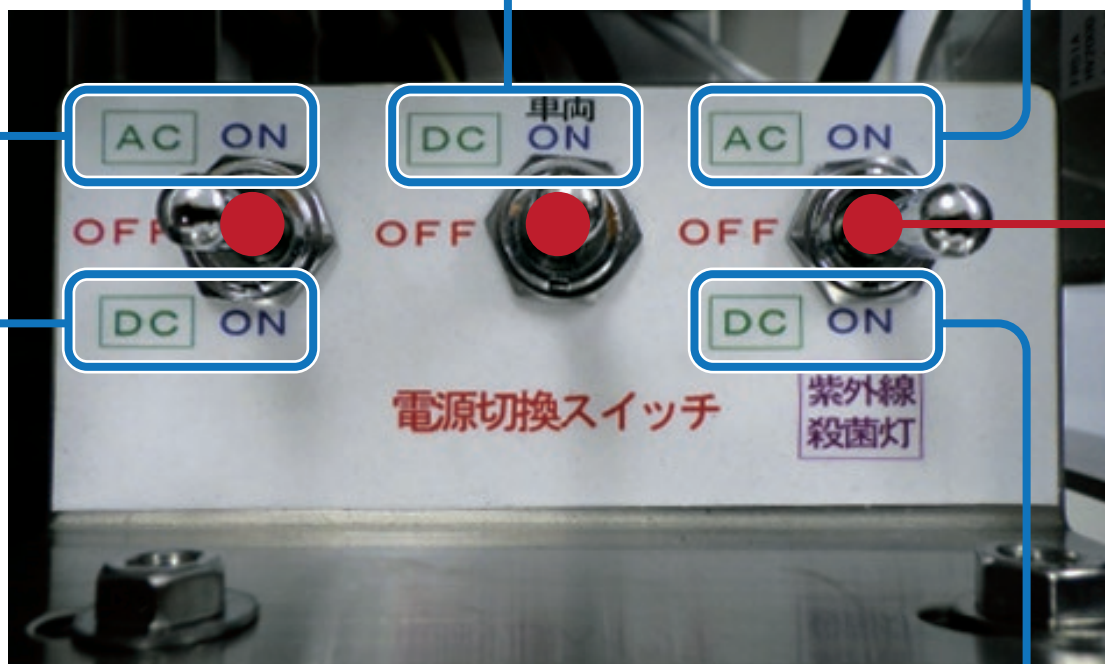
また同時に各機器の保守点検も行って下さい。

6. 電源切替スイッチの取り扱い

バッテリーの容量が低下している場合には家庭用100V電源コンセントにプラグを差して紫外線殺菌灯AC ONで点灯します。装置使用后15分以上の点灯をお願いします。装置使用後は装置の吸入口にキャップをしてください。

収容先の施設で待機する際に家庭用電源100Vで使用します。又搬送する車両（救急車等）に100V電源が使える場合はスイッチをONにして使用します。

収容した車両に家庭用電源100Vが装備されていない場合に車両のアクセサリ シガーソケットDC12Vに専用のジャックを差し込み、スイッチをONにして使用します。



ONは機器のバッテリーで作動し、患者を収容してストレッチャー等で搬送する際に使用します。

ONは機器のバッテリーで点灯します。装置使用后15分以上の点灯をお願いします。機器の内部に付着したウィルスや細菌の殺菌消毒をします。

スイッチの切り替えは全てのスイッチを一度OFFにしてから使用するスイッチをONにしてください
※同時にONにした場合ヒューズが飛ぶ恐れがあります。

注 意

7. 機器始動時のバッテリー起動と充電

○機器を始動する際は、バッテリー起動スイッチをONにして下さい。



○使用後はバッテリー起動スイッチをONにして付属の充電器で充電端子にプラグを差し込み、充電完了のランプが点灯するまで充電を行って下さい。
充電完了後はバッテリー起動スイッチをOFFにして下さい。



8. 直流安定化電源の取扱いと注意事項

本機は出荷時に最適状態に設定しておりますので、分解したり設定を変更したりすることは、絶対にしないで下さい。

■ 直流安定化電源の取扱い上の注意

1. 本体アルミシャーシはマイナス (-) になっていますが必ず入力・出力は指定の端子コードから行って下さい。
2. 本機を家庭用コンセント (AC100V) に接続する時は、必ず本機の電源スイッチを OFF の状態で行って下さい。
3. 本機はなるべく風通しの良いところに置き、湿気の多いところでの使用は避けて下さい。
4. 本機は十分な放熱設計を施していますが、最大定格での連続使用しますと放熱器が高温になりますので手を触れないようにご注意ください。
(放熱器が一定以上の温度となると安全のため保護回路により出力を抑えます)
5. 定格電流内でご使用下さい。過負荷になりますと垂下特性の保護回路により出力を抑えます。
6. 出力側でショートした場合保護回路が動作しますが長時間のショートはこ故障の原因になりますので、すぐに電源を OFF にしてショートの原因を取り除いてからご使用下さい。
7. 本機はバッテリー等の電流容量の大きいものの充電用として設計されておりません。
故障の原因ともなりますので、その使用は避けて下さい。
8. 本機の出力用シガーソケットには、たばこ用のシガーライターを差し込まないで下さい。
故障の原因になります。
9. ヒューズの交換は、電源コードをコンセントより外した状態で、必ず定格のヒューズをご使用下さい。
10. 高周波電力の回り込み対策は万全にしてておりますが、出力電圧が不安定になる場合がありますので、安全対策、ノイズ対策として本体シャーシよりアース線で完全にアースをお取り下さい。
(後面のアースビスにコードをつなぎアースをお取り下さい。)
11. 本機を改造されたり、不必要にさわるとは故障の原因にもなり危険ですので、御止め下さい。
また、この場合保証できません。

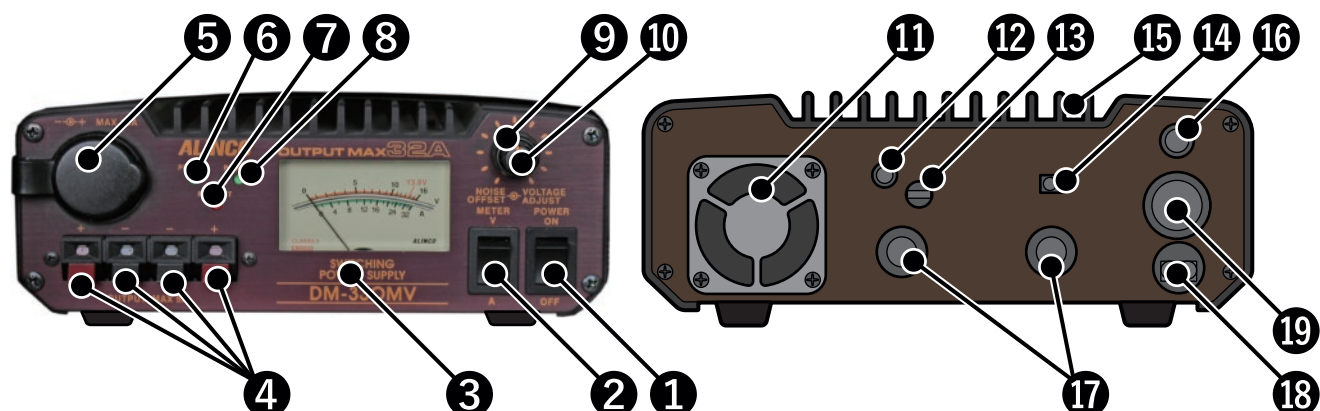
プリセット機能について

プリセット電圧をセットしておくことにより (プリセットスイッチ ON 時にプリセットボリュームで電圧調整) ワンタッチで希望の電圧に切り替えることができます。また、プリセット ON 時は前面部の調整ボリュームが効かなくなっていますので、誤って過電圧等が発生するのを防ぎます。

	DM-330MV
入力電圧	AC90~130V、50/60Hz
出力電圧	5~15V可変
出力電流	連続30A
出力電圧変動率	2%以下(定格時)
リップル電圧	15mV以下(定格時)
出力過電流保護回路(動作点)	垂下特性自動電流制限式 32A以上

熱検出保護回路	ファンによる強制空冷
定格使用ヒューズ	8 A
寸法 (突起物含まず)	175(W) × 67(H) × 165(D)mm
重量	約2kg

■ 直流安定化電源の各部名称と操作説明






- ① 電源スイッチ： ONで電源が入り、OFFで電源が切れます。
 - ② メーター切り替えスイッチ： メーターの表示をV側で電圧計、A側で電流計に切り替えられます。
 - ③ メーター： メータースイッチの切り替えにより、出力電圧、出力電流を表示します。
 - ④ 出力端子： プッシュ式端子。(最大5A)(赤が⊕側、黒が⊖側です)
 - ⑤ 出力端子： シガーライターソケット式。(最大10A)
 - ⑥ プリセットインジケータ： プリセットON時に点灯します。
 - ⑦ プロテクトインジケータ： 本機使用時に過電流保護回路が働くと点灯します。
 - ⑧ パワーインジケータ： 電源を入れると点灯します。
 - ⑨ 電圧調整ボリューム： 出力電圧を5～15V調整することができ、時計方向に回すと電圧が高くなり、逆に回すと電圧が低くなります。また、ボリュームを中央の位置にセットしますと13.8Vになります。
- ※基本的には触らないで下さい。
設定がずれた場合にはボリュームを回して12Vになるように調整してください。
- ⑩ ノイズオフセットボリューム： 無線機等使用時に本機のスイッチングノイズが気になる場合は、そのノイズを他の周波数にシフトすることができます。(周波数帯、使用モード等により効かない場合もあります)
 - ⑪ ファンモーター： 内部温度が上昇すると自動的にファンモーターが回り強制空冷をします。
 - ⑫ リモートコントロール端子： リモートコントローラーを接続する事により、本機より離れた位置で出力電圧を調整することができます。リモートコントロール端子に接続を行う場合は必ず本機の電源はOFFの状態で行ってください。(リモートコントロール端子接続時、本機の電圧調整ボリューム、プリセット機能は使用できません)
 - ⑬ プリセット調整ボリューム： プリセットON時の出力電圧を約5～15V調整することができます。
 - ⑭ プリセットスイッチ： このスイッチをONにすることにより、プリセット調整ボリュームで調整した電圧を優先的に出力します。
 - ⑮ 放熱器： -
 - ⑯ アースビス： アースを取るとき、ご使用下さい。
 - ⑰ 出力端子： 陸軍式ターミナル。(最大32A)(赤が⊕側、黒が⊖側です)
 - ⑱ 電源コード： 交流100Vのコンセントに接続します。
 - ⑲ ヒューズ： 定格のヒューズ(8A)をご使用下さい。

■直流安定化電源の安全上の注意

この説明書では、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守って頂きたい事項を示しています。本文中のマークの意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。




【表示の説明】

表示	表示の意味
 危険	"誤った取り扱いをすると人が死亡する、又は重傷を負う可能性が差し迫って生じることが想定されること"を示します。
 警告	"誤った取り扱いをすると人が死亡する、又は重傷を負う可能性があること"を示します。
 注意	"誤った取り扱いをすると人が障害(※1)を負う可能性、又は物的障害(※2)のみが発生する可能性があること"を示します。






※1：障害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

※2：物的障害とは、家屋、家財及び家畜、ペットにかかわる拡大損害をさします。









【図記号の説明】

図記号	図記号の意味
	禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	必ず実行していただく「強制」内容です。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。
	電源プラグを必ずコンセントから抜いていただく「強制」内容です。 具体的な強制内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。










本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電時の外部要因で、通信などの機会を失ったために生じた損害等の純粋経済障害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

 危険	
 強制	本機は家庭用コンセント(AC100V)でご使用ください。それ以外で使用すると感電、火災の原因となります。
 強制	使用中は本体温度が上昇しますので、本体表面には触れないで下さい。特に放熱器は高温になりますので、絶対に触れないで下さい。火傷の原因となることがあります。
 強制	もし、内部から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときはすぐにきれいな水で洗い流してください。そのままにしておくと、皮膚がかぶれる原因となります。内部から漏れた液が、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けること。そのままにしておくと、目に障害が起きることがあります。
 禁止	本機出力端子の(+)(-)端子に使用機種(+)(-)コードを逆に接続したり、ショートさせないで下さい。故障、火災の原因となります。

警告

 分解禁止	分解、改造、修理しないこと。取扱説明書に記載されている場合を除き、ケースをはずし、内部に触れることは避けて下さい。また、電源コードを加工して短くしたり、継ぎ足して延長しないで下さい。この場合、保証はできません。又、火災、感電、ケガの原因になります。	 水場での使用禁止	野外や、浴室など、水のかかる場所に置かないこと。周りにコップや花瓶など、液体の入った容器を置かないこと。液体がこぼれて内部に入ると、火災、感電、の原因となります。液体がこぼれて内部に入った場合、電源コードをコンセントから外してください。また、湿気が多い場所では使用しないでください。湿度の高い所や、冷たい所から急に暖かい所に移動しますと、製品に霜がつく場合があります。霜がつくと製品に悪い影響を与え、故障の原因になりますので、よく乾燥させ、霜をよく取り除いてからご使用下さい。
 禁止	電源プラグの抜き差しは、電源プラグをもって、行ってください。火災、感電、故障の原因になります。	 電源プラグをコンセントより抜け	お手入れをするときは、電源コードをコンセントから抜くこと。外さずにお手入れをすると感電、故障の原因となります。
 禁止	濡れた手でプラグの抜き差しをしないこと。濡れた手で作業をすると、感電の恐れがありますので、絶対にしないで下さい。	 電源プラグをコンセントより抜け	もし、煙が出ている、変な匂いがする等の異常が発生したときは、すぐに電源コードを外すこと。そのまま使用すると火災の原因となります。速やかに購入店または最寄りの当社サービス窓口へご連絡下さい。
 禁止	引火性のガスの発生場所では、電源を入れないこと、発火の原因になります。		
 禁止	ヒューズの取り替えは電源コードをコンセントより抜き、指定のヒューズをご使用下さい。発熱、発火の原因になります。		

注意

 強制	本機は周辺温度10℃～35℃の範囲で使用して下さい。本機はなるべく風通しの良い場所に置き、湿気が多い場所での使用は避けて下さい。直射日光のあたる場所、水滴のかかる場所や、風通しの悪い場所での使用は止めて下さい。発熱、発火、故障の原因になります。	 強制	水平で安定した場所に設置して下さい。不安定な場所に設置しますと、落下、転倒でケガの原因となります。
 禁止	幼児の手の届く場所には置かないこと。けが、火傷の原因となります。	 禁止	本体後面部及び、上部、側面部の通風口を塞がないで下さい。発熱、発火、故障の原因となります。
 禁止	本機に接続される機器は、本機の定格にあう機器をご使用ください。それ以外の機器に接続しますと故障の原因になります。	 禁止	本機はバッテリー等の電流容量の大きい物の充電用として設計されておりません。その使用は避けて下さい。故障の原因にもなります。
 禁止	本機の通風口や隙間から、針金等の金属や燃えやすい物を、内部に入れないでください。故障、感電、火災の原因となります。もし異物が入った場合、本機の電源スイッチを切り、電源コードをコンセントより抜き販売店にご相談下さい。	 禁止	本機のシガーソケットには、自動車で使用するシガーライターは使用しないで下さい。故障の原因となります。
		 禁止	シガーソケットでのご使用の場合、シガーソケットプラグを確実に差し込んでからご使用下さい。故障の原因となります。

保証書

この度は、当社の製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
当社の製品は厳密な品質管理と検査の上出荷を致しておりますが、万一お買い上げ後、
保障期間中に故障が生じた場合は無料で修理・調整を致します。

商品名

感染症患者搬送装置

ポータブルアイソレータ NGF-03-II型

ご購入日 令和 年 月 日

保障期間 1ヶ年

◇保証内容 保障期間中に、本製品の材質上及び構造上の不備による
故障が生じた場合発売元までご連絡頂ければ無償で
修理いたします。

◇適用除外 保障期間中であっても、下記の場合は保証致しかねますので
ご了承下さい。
(1) ご使用の誤りや、お取扱上の過失により生じた故障。
(2) 弊社指定以外で行われた修理、改造が原因で生じた故障。
(3) 消耗品及びこれに準ずる部品。

販売代理店

■ 販売元

トーハツ株式会社

本社・防災北海道・防災東北 〒174-0051 東京都板橋区小豆沢3-5-4 防災関西・防災九州 〒530-0043 大阪府大阪市北区天満1-8-27
防災中央・防災中部 TEL (03)3966-3115 FAX (03)3966-2951 TEL (06)6358-2971 FAX (06)6358-3176

■ 製造元

仲野水道設備株式会社

〒630-0251 奈良県生駒市谷田町808番地
TEL 0743-74-6800 FAX 0743-78-9111

■公式サイト：<http://www.tohatsu.com>

20210113